

ミレ口通信



夢を語り合い、夢を認め合い……

学院長 前田 真彦

大阪・東京合わせて 100 人近くの受講生が集まりました。100 人の熱い思いを目の当たりにして、大阪・東京合わせて 4 日間、みなさんに圧倒されっぱなしでした。4 色ボールペンの色を換える時の「カチャ」という音が、教室中こだまするといえは大袈裟ですが、何ともすごい迫力でした。普段一人で「書き取り」なんて地味な勉強はしにくいですからね。こうして同志が集まって、必死になって韓国語を追いかけていく教室のピリッと引き締まった空気、これが「本気の韓国語学習」に火をつけるんですよね。

必勝講座の最後に「合格後の夢を書く」という時間を持ちました。5 分で書いて、「では、お隣の人と認め合いましょう」と言ったところ「ええ～」と戸惑いの声。しかしいったん自分の夢について人に語ってしまうと、気持ちがほぐれるのか、みなさん生き生きと自分の夢を語り始めました。そして大勢の人と「夢の承認」のしあいとなりました。これは大阪・東京とも同じでした。やはり夢を語ることが大切だと、改めて思いました。この時間が一番楽しかったです。こうして興奮冷めやらぬ状態で、必勝講座を終えることができました。

必勝講座の内容はすべて、教室授業の成果です。普段教室でしてきたことを 1.5 日に凝縮した分、緊張感と集中力がありません。教室授業を紙の上に再現しようとしているのが通信講座です。通信生の方にも、必勝講座と同じ臨場感と手ごたえを感じていただけるよう、さらに努力していかなければならないと感じました。

必勝講座での皆さんの反応を見て、「ミレ」の教育に間違いはなかったという確信を持つと同時に、今後、教室と通信でさらに充実した授業を展開していかなければならないと、身の引き締まる思いをしています。

必勝講座を振り返って

講師 姜明淑

大阪では、中級のみなさんは、とても大きな声でシャドーイングをしてくれました。中には、「다시 들으십시오」までシャドーイングする方もいて、笑いに包まれました。大阪会場はミレの教室生の方も数人参加なさっていましたので、温かい雰囲気です。授業の時は文法の解説に夢中になって、クイックレスポンスをするのを忘れてしまったりしましたが、2 日目の 1 時間目は私が担当する初めての高級の授業で、ちょっと緊張してしまいました。私の緊張が伝染したのか教室全体がかたい感じだったのですが、「ニュースを読むアナウンサーのようにもっとエキサイティングに！！」と全員で立って音読すると、私も皆さんもほぐれて、後はいつものノリで授業ができました。

東京では、逆に中級の方がみなさん緊張されていたようですが、ひとりひとりお話をしていくうちに、打ち解けることができました。高級では私よりも長い間学習されてきた方たちの前で授業することもあってどうしようかと思いましたが、何とかうまく(?) きました。

今回の必勝講座で出会えたみなさん、どうか、ミレの 2 日間を忘れないでください。これから先、全国に韓国語学習の輪がさらに広がっていくことを望みます。

作文は構成力

講師 原 康子

大阪の必勝講座では作文の添削をさせていただきました。構成がしっかりしていることが大切だというコメントをしましたが、実際の試験では構成をゆっくり考える時間などないと言ってもいいでしょう。時間配分がうまくいっても、作文に費やせる時間は多くて30分。では、どうやったら短い時間で作文を書けるのでしょうか。

先日、NHKの「テストの花道」という高校生向けの番組で、わかりやすい文章を書くチカラを身につけるトレーニング方法を紹介していました。簡単に説明すると、

1. まず自分の意見を書く。
2. 次に「な・た・も・だ」の順で下書きを書いて、論文に仕上げる。
な・・・なぜなら（その理由を考えてみる）
た・・・たとえば（具体例、客観的な意見や見方を書く）
も・・・もしも（仮の設定を作り、別の視点から考える）
だ・・・だから（結論を書き出すきっかけ）



というものでした。番組では文章を書くのが苦手という高校生たちもこの方法で論理的な文章が書けていましたよ。

なるほど、いつもこの「な・た・も・だ」を意識すると、自然と構成力のある作文が書けそうですね。このように自分なりの文章の構成パターンを作っておくというのも一つの方法ではないでしょうか？もちろん韓国語で。皆さんも、お試しあれ！

では、皆さんの合格の知らせを心待ちにしています。 화이팅!!



「コリアンランナーズハイ」

講師 玉城 典子

「つべこべ言わずにシャドーイング」なるキャッチフレーズが生まれたとお伺いしました。日課にすることが大事なのでしょうね。

私は「コリアンランナーズハイ」という言葉を提案します。

私は韓国語の勉強を始めて12年が過ぎました。私は細々と、しかしながら深い思いを持ち韓国語と向き合ってきました。そして、一日たりとも韓国語から離れた事はありません。自分と韓国語の距離はその時により様々ですが、韓国語が私の体の一部分になっていることを実感しながら日々過ごしています。なくてはならない存在です。

皆さんは日記をつけていらっしゃいますか？私は日本語で書いた後、韓国語に訳すという方法で日記をつけています。長く書こうとすると負担になりますので短くです。日常の日本語と韓国語の距離感が変わるような気がします。毎日書くことにより、決意表明をするようでもあり、なかなか楽しいです。まだ書いて見た事が無い方は一度お試しを。

言語を学び続けることは苦痛を伴う事も有りますよね。ずっと楽しいわけではないと思います。そんな時あまり自分を責めずにたまには続けて頑張っている自分を褒めてあげて下さい。シャドーイングをしながら、日々進化している自分を確認することも大事だと思います。

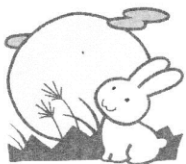
ランナーズハイと言うものが有りますよね。つらく、しんどいながらそのあとにふっと楽になる瞬間があると思います。偉そうな事は言えないのですが、私もランナーズハイのような感覚を経験しました。「コリアンランナーズハイ」と名付けました。地道にコツコツと続けて皆さんで「コリアンランナーズハイ」を体験しましょう。

*** 必勝講座 アンケート から ***



- ・ 地方からも参加できる集中講座を続けていただきたい。国内での短期留学も企画して欲しい。
- ・ できないのは努力が足りないと思い知らされた。
- ・ 4色ボールペンパダスギはすべての分野（語彙、聞き取り、読解...）に非常に効果的！
- ・ 実力向上は普段の積み重ねであると痛感。
- ・ 試験の先を見据えることも重要など、韓国語以外の部分でも得るものが多かった。

- ・ 作文の具体的な考え方が分かったのはとても大きな収穫。
- ・ シャドーイング……最初できなかったのがみるみる力がついていくのを実感できた。
- ・ 参加した方とも交流して、いろんな話が聞けてすごく良かった。
- ・ 多くの方法を学び、チャレンジする力が湧いた。
- ・ パダスギ、高速シャドーイングは目と耳と手をフル回転させる集中力を高められる学習法で続けてみたい。
- ・ 聞き取りは何回かペンで書いているうちに「パツ」と聞きとれる時が出てくることを体験できた。
- ・ 皆さんのすごい実力を見ることができて、刺激となった。
- ・ “なるほど”と随所で目からウロコが何枚も落ちました。
- ・ 先生がご自身で韓国語学習を体験されて、その努力の中で生まれたノウハウを教えていただいて恐縮です。
- ・ 合格することが恩返しと思い、教えていただいたやり方で、これからも継続して韓国語を勉強します。
- ・ 韓国語の勉強を楽しく、充実感をたっぷり感じながらできた。
- ・ 一人で勉強するのはやはりつらいので、知り合いもできてよかった。
- ・ 速く読めなければ理解できるわけがないという点は目からウロコでした。
- ・ 先生方の熱い気持ちが伝わる講義で、大変有意義だった。
- ・ 通信生のために、年1回くらい、スクーリングを行ってほしい。
- ・ 「夢を持ち続け」て「一気に駆け上がる」という気持ちが大切と納得。
- ・ 過去問を解くだけでなく、今後につながる学習法が学べてよかった。
- ・ 緊張感のある中身の濃い授業だった
- ・ 前田先生、姜先生お二人ともエネルギッシュな先生でよかった。
- ・ なぜ上達しないのか？に自分なりに気付けた。
- ・ 的確な分かりやすい授業をありがとうございました。
- ・ 聞き取りは本で見ているのと実際にやってみるのでは違っていたので、今後もすごく役に立つと思った。
- ・ 遠方で教室に通えないことが、改めて残念に思った。
- ・ すぐに効果は出なくても、教えてもらったことをコツコツ続けていきたい。
- ・ 前田先生は、写真で見たより、若くてハンサムだった。
- ・ 姜明淑先生の笑顔のファンになりました。
- ・ 事務の方はじめスタッフみなさんが温かい感じでよかった。



ミレに集う人々

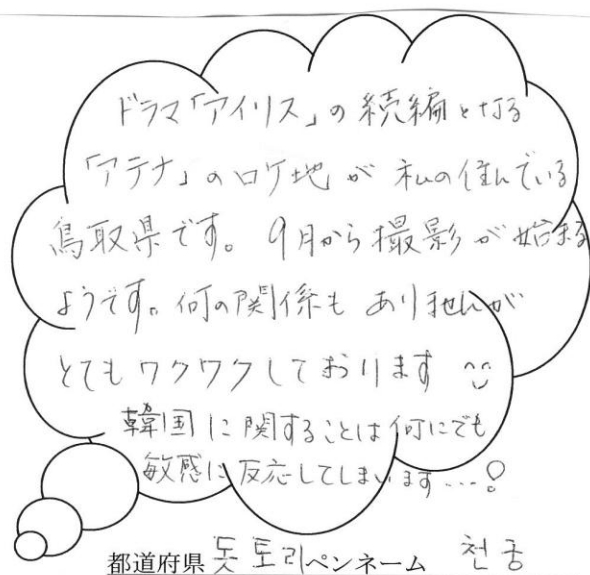
みなさまの投稿から

都道府県 北中晃 ペンネーム 北

テップを聞いては止め、聞いては止め、何度も繰り返して、こんな風に一生けん命取り組んだことがなかったと、つくづく思いました。あきらめずに続けなくては。

おかげ様で10回提出できました。上達、完成度、実力などはまだまだですが、とにかく、10回終われたと喜んでます。いい情報とくださった皆様、ありがとうございました。エトに励み、頑張っています。さて、ミレ先生方へ感謝いたします。とはいえ、まだ、中級者、もちろん次期継続です。

都道府県 北海道 ペンネーム akob



事務局から

お詫び

第3回に予定しておりました、「福岡必勝講座」は都合により、中止とさせていただきます。検討下さっていた方には大変申し訳ありません。第3回は12月5日の名古屋必勝講座となります。又、名古屋必勝講座の会場も変更させていただいており、中級、高級を分けて募集いたします。ふるってご参加ください。

- **第3回 (名古屋必勝講座)** リピーター大歓迎。大阪・東京とは違う教材を準備します。
お申し込み、お待ちしております。お友達の方も是非、どうぞ！
2010年12月5日(日) 9:30~17:00
《会場》 名古屋国際センター → 名古屋駅前 菱信ビル(中・高級、別々に会場がとれました！)
定員：中級(20名)、高級(30名) 受講料：18,000円(ミレ会員の方は15,000円)
- **オープンスクール in 横浜** 2010年10月24日(日) 会場は横浜駅すぐ
- **オープンスクール in ミレ** 2010年11月23日(祝火) 詳しくはHPをご覧ください。
- **ミレボールペン** 大阪、東京必勝講座が終わって、会員の皆様にも順次プレゼントをしております。お楽しみに！2本目以降は1本350円でお分けしております。ご希望の方は、ご連絡ください。すでに非会員からも申し込みが続々と…。3本セットで買われる方も。お友達にいかがですか？
- **期間延長** 通信生の方へ…有料で3か月間、期間延長できます。HP「入会規約」に詳細あります。事務局までお問い合わせください。

お願い

通信講座もいよいよⅡ期目に突入です。講座名が紛らわしくなりますので、封筒の表に、「講座名」、「期」と「回数」(例：能高Ⅰ-3、通基Ⅱ-2：略称で結構です)を書いてください。封筒の裏にはご自分の住所を、郵便番号からすべてお書きください。事務作業の効率化にご協力お願いします。

<ミレスタッフ紹介>

事務 中級 作中 能中 姜明淑	添削 金順任 白石美樹 原康子
上級 金順任 原康子 前田真彦	玉城典子 林和子 山田奈菜子
初級 梁薫心	その他 竹多章子 前田真彦

第7号は2010年10月1日発行予定です